

日立シニア会

第8号

平成12年9月14日

大みかゴルフ日立シニア会会報



コースからの風物詩 “日 研”

日研本館は、建物全体を鳥瞰した場合「大きな白鳥が両翼を広げて、世界に雄飛する格好に似せた」という。

若さの秘訣

競技委員長 阿部 章



最近、クラス会、職場のOB会、社友会などで相応の年配の方々とお会いする機会が多くなってきている。この年になるとさすが白髪が目立ち、背中も丸まってきている人が多く見受けられる。こうした中であって外見は年老いていても雰囲気若く、精気に満ちている人に出会うことがある。

アルコールが入ると話題は知人の消息とか、健康状態に集中することが多い。米寿を過ぎてもお、若者の雰囲気を持ち、矍鑠として活躍されている「自称万年青年」の先輩に話を聞くチャンスがあり、若さを保つ秘訣を教えてくださいましたので紹介しよう。

(精神的な若さ)

- 1、多くの若い女性と必ず握手。(若い人との交際が多いという意味ととれるが本人は若い女性の精気を吸いとっていると真面目に言っている)
- 2、声を出して本を読む。(出来そうで中々出来ないものである)
- 3、出者ばりを自認。(色々な役を持ち込まれても断わらないのは立派)

私は1、の若い女性との握手は大賛成である。いつまでも若さを保って、大みかの5番コースの坂を軽々と登り、ゴルフを楽しみたいものである。

ストレスとのつきあい

A組 清宮 新一郎



今年は春スペインのスケッチ旅行というツアーに参加したところ、旅先で体調を崩し悪化、帰国後すぐに入院した。診断の結果はストレス性急性胃潰瘍で緊急手術を受けた。原因は疲れと緊張のためではないかとのこと。

このストレスというものは胃・十二指腸潰瘍だけでなく高血圧・めまい・筋肉痛等成人病の原因になっていることが多いという。しかしストレスは今の社会では生活すること即ストレスを生み、それを引きずって生きているのが一般である。

こうしてみるとストレスは諸悪の根源のようだが、一方でストレスを避けて生活するようにしたら人は刺激がなく、ボケの道を歩むことになると思う。社会生活だけでなく趣味としてのスポーツにもストレスは付き物で、ゴルフのパットなども血圧を上げるという。

ストレスから逃げるだけでなくそれを乗り越えるとき人間生き甲斐を感じるものであり、生き甲斐と苦しみは背中合わせである。私は生来好奇心の強いほうだがこれからも積極的に刺激を求めて新しいよいストレスの源をさがしてゆこうと思う。

疎かゴルフ

A組 杉山 千



Yさんは、少ない言葉で的確に、日立人としての心構えを教えてくれた尊敬して止まない先輩の一人であったが今は既に居られない。そのYさんとは現役時代に同窓の集いで何回かゴルフをご一緒したことがあるが、ある時の挨拶で「100を切れないような奴はそもそもゴルフを疎かにしているからだ。いつも90代でプレイしている人は仕事を疎かにしている筈だし、80代で回りいい気になっている輩は家庭をも疎かにしている……云々」と話されたことが30年を過ぎた今も記憶に新しい。

この言葉は私には格好な慰めになり「そうだ俺は仕事も家庭も絶対疎かにできないからゴルフはプレイを楽しみゃいいんだ」と納得して、年に数回のコンペに備えて練習も読書研究も全くやらないし、大みかGCの会員になりながらクラブコンペには出たこともなく、年会費が給与から天引きされていたことも定年まで知らなかったという疎か振りであったのだ。定年になり、さあやるぞっと時に仕事を疎かに月1、2回はプレイしているが、今も尚100を切れず、プレイの帰路は「なぜこんなに下手なんだ」とハンドルを投げ出したくなる思いで精神衛生上も甚だ宜しくない。

我が家の新聞に『リレーショット』なる社長さん方のゴルフ随筆が連載されているが「ゴルフ熱心で巧い部下には安心して難しい仕事を任せられるし、必ずやり遂げてくれる」と屢々載るが、私の現役時代にかかる企画を欲しかったと口惜しがっている現状である。

遙かなり倶楽部の誇り

B組 関谷 親文



50年前私は野球少年であった。30年前私は仕事の虫であった。少し気障な言い草だがこれは平均的な日本人のパターンであると思っている。そんな私が当世代の平均的趣味ゴルフに取り憑かれたきっかけは30年前のアメリカ中西部の旅であった。

オハイオ州コロンバスでサイオトCCを訪れた私を、メンバーの方が同クラブ出身のニクラウスが如何に偉大な少年であったかを宛ら自分の息子の様に誇らしげに語っていた。インディアナ州ではインディ500哩レース場を訪れる幸運に恵まれた。レース場のトラック内側は立派なゴルフコースで暢然とラウンドする人々がいた。案内してくれた方はスピードとリラックスのコントラストを諄く自慢しメンバーであることの誇りを熱っぽく語ってくれた。

当時『あんな小さな静止している球を叩いて何が楽しいのか?』と本気で考えていた私もゴルフの魅惑的な一面に触れた想いがした。あれから30年、先輩のすすめもあって始めたゴルフは今や私の人生の一部であり健康維持の守護神である。HSGの一員としてプレイする誇りを胸に今日も『小さな静止している球』に挑戦している。

私の健康法

B組 大越 健児



昭和45年、当時の日立工場T副工場長の奨めというよりは要求によりゴルフを始めましたので、ゴルフ暦は丁度30年になります。初めからプロに習うのがよい、大甕ゴルフクラブは、練習に行くのはよいが、コースを回るのはヘッドアップの原因になるので好ましくないなどと指示を受けましたが、それ程大したものでもなからうと高をくくり、教えを守らず自己流を通したものですから、遂に上手にはならず仕舞でした。

年間平均100をずっと切れずに居ましたが、平成8年に日立シニア会に入れて戴き、足繁く大甕ゴルフクラブに通うようになり、ここ数年は年間平均100を切れるようになり感謝しております。

大甕ゴルフクラブにて、カートを引っ張りゴルフをすることと、気が向いたときの散歩が私の主たる健康法です。若干腰に負担がかかりますが、腰痛防止体操で腰痛の発生を防いでおります。昨年、一昨年と年約30回プレイしましたが、今後もこのペースを是非維持して行きたいと思っております。

この7月初めペルーに行って来ました。クスコやマチュピチュの観光にて高山病を心配しましたが、殆ど影響なく過ごせたのは、上記の運動と、筑波山に数回登り有酸素運動に努めた甲斐があったものと思います。

自己流の結論

C組 渋口七郎



「プロゴルファーにならずに良かった」約30年前ゴルフを始めてまだ日が浅い頃、日本プロシニア競技会で常に上位に入賞しているNプロに無料で指導を受けるチャンスがあった時の実感である。その日は自分のプレイより、Nプロの技術を盗みだすのに必死になった。ホール・昼食時・懇親時などチャンスがあれば指導をいただいたが、要約すると「前後左右とも平坦ではない、風雨がある、だから技術力は努力するしかない」当たり前の結論である。以後2・3本のクラブを持って、週3回練習場に通り3

ヶ月過ぎた頃、自分に納得できるスイングを身につけた積りで今日に至っている。その結論は、

- ①グリップはダルマ型でスクエアグリップができ易い設計である。
- ②グリップの長さは2段短いクラブまでカバーする設計である。
- ③左右の足を開き、その間を4分割して5ヶ所にボールを置き、同一スイングで打ち、球道を打ち分けよ。

ゴルフ雑誌、単行本などむさぼり読んだが、アマチュアの小生に当てはまる記事が見当らず悩んだ末の自己流の結論である。だから球筋がおかしいと同伴者から指摘されても気にしないことにしている。しかしゴルフをはじめて1年後のハンディキャップと変わらない昨今反省大である。

我がゴルフの道程

D組 荻原 覚



私のゴルフは大みかGCからのスタートで、当時は人見さんが主のように居られ、数々のゴルフマナーを教えられた。『打ち込めど球出ぬバンカー玉の汗』8番ホールのバンカーにて、人見さんが見るに見兼ねて手取り足とりの教授は今も記憶に。

ゴルフらしくなったのは日立研究所の部課長中心のゴルフ会NGSでした。『たらればの話題は尽きず春うらら』帰りのバスは反省会で盛り上がり、反省の少ない入賞者はカラオケで敗者を慰め？ました。

退職後の運動はゴルフ一筋と決め込みシニア会に加えて頂き1年余。『ナイスショット弾むボールに山笑う』たまにはドラコン賞にもなりそうで、腕が上がったのか？はたまたクラブの所為か？

更に、明日がコンペともなると『クラブ手に空を見上げる梅雨入り』と気の入れよう。

ゴルフ場は近く、良き仲間恵まれ、喜寿越えるまで続けたいと念じつつ、暇あれば素振りに余念なし。

MY DRIVING RANGE (私の行きつけ練習場ご紹介)

紹介者 清水貞一

茨交東海ゴルフセンター

東海村村松1860

東海駅東口から東に直進1,500m。赤い橋からは東海一須和間線の左側。打放し330ヤードは県北トップクラスでネットのない開放感がビッグなショットを楽しませてくれる。茨交オーナー竹内会長（大洗ゴルフ副理事長、大関雅山関の叔父）が自ら設計監修しただけに、一早く自動ティー・アップ方式を採用したゆとりある60打席がある。実際のゴルフコースでプレイしているような感覚で練習できることが素晴らしい。バンカー、パター、ショート・アプローチの本格的な練習場があるのも嬉しい。



小林浩美と同期の工藤プロのレッスン教室もビギナーからシングルまで丁寧な指導で好評。4月から10月までは土日祭日に早朝割引きコインサービス（6時～9時）がある。プリペイドカードは200球から1000球まで種類も多く、練習量が多くなれば1球8円以下となる。

料金 入場料 210円、夜間照明料 210円

プリペイドカード 200球1890円から、1000球7870円まで各種

大みかコース攻略法 (2)

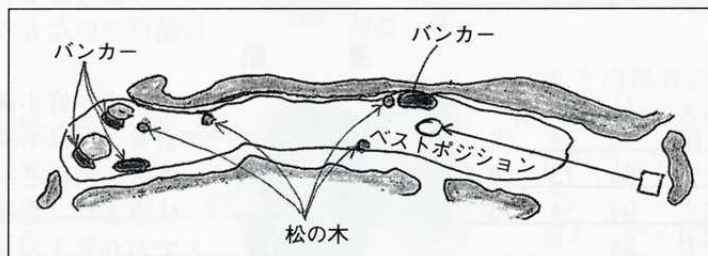
競技委員会

〔Ⅱ〕 各 論

No.1ホール（472Y PAR5）

- (1) 第1打は、右バンカー方向で、バンカー左位置がベスト。
- (2) 第1打が左へ行くと、松が邪魔で、第2打が打ちにくい。
- (3) グリーンへのアプローチは、手前土手にワンバウンドを入れる。

直接グリーンに落とすと、奥へこぼれる危険あり。



競技会成績

◎第159回競技会成績

H12.4.12
於 日立ゴルフクラブ

☆A組	G	H	N	新H
優勝 伊藤 梧朗	99	31	68	22
準優勝 高根 元	84	13	71	10
3位 岡 和郎	90	19	71	16
B G 高根 元	84			



伊藤 梧朗

ハンディキャップに救われ「まさかの優勝」素直に嬉しいの一言です。良き同伴者C組の渥美、菅谷、梅村様に感謝致します。

新ハンディに対し、前向きに頑張ります。

☆B組	G	H	N	新H
優勝 山中 静雄	97	29	68	20
準優勝 江川 仁	84	15	69	10
3位 小沼 慶一	90	21	69	16
B G 江川 仁	84			



山中 静雄

日頃ショット、パットがちぐはぐでスコアが纏まらないのですが同伴の岡、生田目両氏の爽やかなゴルフのお陰でリラックス出来、ミスが少なく優勝！お二人に感謝しております。

☆C組	G	H	N	新H
優勝 笠木 博幸	89	24	65	14
準優勝 薄 浩八	93	27	66	18
3位 桑島 敏夫	92	23	69	18
B G 渥美 秀夫	83			



笠木 博幸

天候と良きパートナーに恵まれ、実力以上のスコアが出て初優勝でき大感激しています。更に精進し、次回も頑張ります。

ありがとうございました。

☆D組	G	H	N	新H
優勝 杉山 靖	98	30	68	21
準優勝 今井 信一	81	10	71	8
3位 萩原 覚	90	19	71	16
B G 今井 信一	81			



杉山 靖

同伴の藤本、井出、安田さん達との和気あいあいのプレイ、好天、そしてハンディにも恵まれ、望外の優勝をはたすことができました。新ハンディと頂いたパターに恥じないよう頑張ります。

◎第160回競技会成績

☆A組 H12.5.11	G	H	N	新H
優勝 湊 昭	90	23	67	14
準優勝 菅原 寧	100	33	67	24
3位 鈴木 三郎	92	23	69	18
B G 青木 忠	84			



湊 昭

シニアA組になって初めての競技会で優勝でき、大変光栄に思っています。

同伴者に恵まれたことと、病み上がりで無理しなかったことが好成績に結びついたものと思います。

☆B組 H12.5.18	G	H	N	新H
優勝 井藤 誠	92	24	68	16
準優勝 佐藤 幹夫	84	15	69	10
3位 田嶋 基文	94	24	70	20
B G 佐藤 幹夫	84			



井藤 誠

数年来、好不調の波が激しくシニア会コンペは不調の連続でした。

本日、川松さん等の良きパートナーに恵まれ、念願の優勝が出来て喜んでおります。

ありがとうございました。

競技会成績

☆C組	H12.5.25	G	H	N	新H
優勝	橋本 宏	84	14	70	10
準優勝	砂田 正義	91	21	70	16
3位	渡部 登	92	20	72	18
B G	橋本 宏	84			



橋本 宏

優勝者のことば

第158回に続いての優勝で喜びも一入です。これも良き同伴者の三好さん、渡部さんのお陰と感謝しております。今後は新ハンディに恥じぬよう一層努力いたします。

☆D組	H12.6.1	G	H	N	新H
優勝	村尾 勝衛	85	22	63	10
準優勝	金澤 義久	95	27	68	19
3位	菊池 健	89	19	70	15
B G	岡田 伸一	79			



村尾 勝衛

気持ち良くプレイさせて頂き出来すぎでしたが、同伴者のお陰です。牛田、藤田、吉田さんに多謝します。今後も頑張ります。

◎第161回競技会成績

☆A組	H12.7.6	G	H	N	新H
優勝	斎藤 常次	86	15	71	11
準優勝	一木 利信	96	25	71	20
3位	青木 忠	84	12	72	11
B G	青木 忠	84			



斎藤 常次

今年の5月に古稀を迎え、A組に入っの初コンペで緊張気味でしたが、パートナーの皆さんに助けられて優勝することができました。A組では若輩者、今後ともよろしく願います。

☆B組	H12.7.13	G	H	N	新H
優勝	大阿久 勝	94	26	68	18
準優勝	八巻 秀雄	102	34	68	25
3位	小又 洋次	83	14	69	10
B G	小又 洋次	83			



大阿久 勝

今回アンダー優勝出来たのは、同伴者の鈴木、高月、安達さん並びに日頃の大みかゴルフ仲間のお陰と感謝いたします。

これからは次のハンディキャップ更新にがんばります。

☆C組	H12.7.20	G	H	N	新H
優勝	初谷 莊一	90	26	64	14
準優勝	熊澤 武寿	92	26	66	17
3位	渥美 秀雄	81	11	70	8
B G	渥美 秀雄	81			



初谷 莊一

同伴者すべて上位ハンディ、胸を借りる気持ちで気楽にできました。32-33が実力と云うところ。最後の25は出来過ぎで今後は思いやられます。新ハンディに恥じないよう頑張ります。

☆D組	H12.7.27	G	H	N	新H
優勝	廣瀬 利男	100	35	65	22
準優勝	鈴木 勝夫	87	21	66	13
3位	渡部 正義	78	11	67	5
B G	渡部 正義	78			



廣瀬 利男

良き同伴者に恵まれ、名誉あるHSGに優勝でき感激です。やっと20代のハンディを頂くことができました。

新ハンディに恥じないよう頑張ります。

日立シニア会ゴルフ

競技会記録あれこれ

第101回～160回

《優勝回数》

3回 柴田 廣 杉山 千 田島 増陸 高根 元
小野寺 敬 菅野 勘

《ベスト3獲得回数》

ベスト3

25回 二平 豊治
21回 青木 忠
10回 高根 元

《ベスト》

74 岡田 伸一 (於 HGC)
75 青木 忠 伊藤 秀雄
77 勝木 孝 長谷部信雄 植田 光
78 涌井 滋 鈴木 静二 吉田 善一 鈴木 敏彦
岡田 伸一
79 宗光 厚 高根 元 鈴木 敏彦 長谷部信雄
渡部 正義 蓑輪 勉 海老根克明 岡田 伸一

《ホールインワン》

第160回 D組 村尾 勝衛 H12.6.1 #3ホール

※第1号ホールインワンは、前田繁氏が記録しております。

第2号ホールインワン記録

ホールインワン達成

平成12年6月1日 第160回競技会

D組 村尾 勝衛



初体験！ その瞬間は実感湧かず普段のホールアウトでしたが、その後徐々に身にしみてきました。

No3ホール(サブグリーン、105Y)は左右の松、右手と手前バンカー。1回目は9Iで高く上がり過ぎ、手前バンカーより前、ここはボギー。2回目は何としてもバンカーを嫌い、大きめの8Iで軽めのショット。ピン上約3mを入れてパーダー。3回目、既に1m位の所にニアピン賞フラッグが見えたので逆に無心で、2回目と同じやり方で打ったがボールは落下直後に見失った。直接にしてはカップの音が聞こえなかったので、多分、小さいワンバウンドで入ったと思う。私のシニアゴルフ幕開けに忘れ難い記念になりました。皆さんに多謝！

3度目のイーグル

平成12年7月6日 第161回競技会

A組 中野三郎



ゴルフを始めて35年になるが、イーグルは今回で3度目になる。1回目は昭和40年代後半日立4番ホール。第1打を右の林に打ち込み、第2打はなんとか前が開いており、脱出だけを考えて打ったボールがカップインしたもの。2回目は昭和56年白帆CC6番(162m)打ち上げのホール。ピンフラグは見たがグリーン面は見えない。ショットはグリーンを捕らえたと思えたものがカップインしていた(前に人が居なかった)。2回ともカップインを人が見ていなく、ボールが勝手にカップインしていたのだ。

今回は2カ月ぶりのゴルフで、前の5ホール迄まともなショットはなかったが、ここ3番ではクラブが気持ち良く振りぬけ、グリーンを捕らえたと思った。前の組からの声にボールが押されて、グリーン上を右に軽く弧を描いてカップインした。

3度目で初めて自分の目で確認し、しかも、人前でイーグルのカップインをする事が出来た。この喜びと共に、私たちのパーティーがこのホールのスコアが1、2、3、4と綺麗に並んだ事の珍しさも合わせ喜びたい。20世紀の終わりの年をかざり、また21世紀にも偶然の起ることを期待してゴルフを楽しみたい。

シニア川柳

「飛ばしたい」が「健管」になるAクラス	ニ平 豊治
パーバット外れて悔し深呼吸	三好 幹人
四番の松枯れてなほ難かしき	〃
ニアピン賞仏顔なり八十路ふむ	〃
エチケット守るプレーのシニア会	〃
大みかで終始苦汁の吾傘寿	結城 正康
連続のエースに私も希望持ち	黒沢 光明
バンカー避け手前に止めて次打バンカー	山崎 善弘
チョロ続きカートに乗れず健康ゴルフ	〃
良く飛ばばナイスOBと励まされ	〃
アイアンを木に入れ交える古稀(交木)となり	吉田 晴彦
ダンベルに飛距離の夢ももう一度	植田 光
月5回多いと女房愚痴を云い	〃
良いショット一打に賭けるアマ・ゴルフ	志賀 元弘
飛距離からだんだん老いを知らされる	宮田 賢
ワレ好調カレ絶不調でも同スコア	〃



ゴルフの戯れ歌

エチケット委員会 星 昌

その2

何といってもゴルフの快感は飛ばすことにある。仲間よりも1ヤードでもオーバードライブ出来た時の優越感は何とも言えない。病が高じてくるとより飛ぶと言われるクラブやボールを求め、嫁さんの渋面をよそに買い漁る。

年を重ねると道具を選んで、フォームを工夫しても非情なことに距離は確実に落ちる。取り返そうと力むとかえってボールは飛ばず、思いもよらぬ方向に行きスコアが纏まらなくなる。シニアは飛びよりも方向だと達観し、思った所にボールを運ぶことに快感を見出すべきである。これがなかなか出来ない。“飛距離が自慢の幼稚園”はとっくの昔に卒業しているはずなのだが。

その3

ゴルフは上がってなんぼの世界だ。如何に少ない打数でラウンドするか、皆熱心に努力する。一方ゴルフはまた自己規制を徹底的に強いられる競技だ。プレーヤーであり、スコアラ―であり、ジャッジでもある。

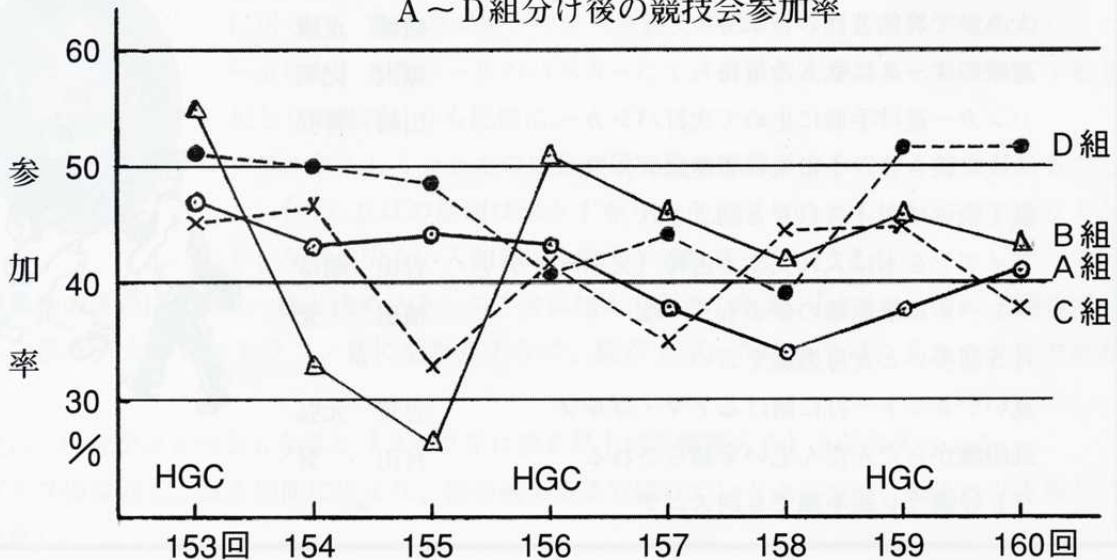
人は弱い存在で、時には悪魔の囁きに心を動かされる。ルールやエチケットに外れたことをし、後でなんであんなことをしたのかと苦い思いで後悔の臍を噛む。そんな時“スコアにこだわる小学生”の戯れ歌が、一入身に沁るのである。

委員会便り

競技委員会

競技会参加率推移

A～D組分け後の競技会参加率



委員会便り

総務委員会

1. 会員数現況 (平成12年 6月30日現在)

(人)

地区別	A	B	C	D	合計
日立地区	80	79	73	65	297
ひたちなか地区	28	22	16	25	91
水戸・東海地区	24	26	16	17	83
合計	132	127	105	107	471
年齢区分 (H12.3.31)	69才以上	65～68才	63～64才	60～62才	

2. 新入会員 (平成12年 4月～平成12年 6月)

No.	入会	氏名	HDC.	出身
1	4月	瀧田 修身	17	(日)
2	〃	小松 弘二	25	(日)
3	〃	佐藤 実		(線)
4	〃	石川 良雄	19	(日)
5	〃	今井 信一	10	(日)
6	〃	豊田 康三		(国)
7	〃	今野 康宏		(日)
8	〃	長瀬寿美雄	21	(多)
9	〃	渡辺 清志		(自)
10	〃	勝田 禎治	29	(計)
11	〃	杉本 靖夫	20	(線)
12	〃	赤堀 公彦	12	(日研)
13	〃	田中 治彦	18	(化)
14	〃	安藤 捷治	12	(日)
15	〃	須江 二郎	6	(多)

No.	入会	氏名	HDC.	出身
16	4月	大谷 弘容	24	(国)
17	〃	大内田 康	12	(国)
18	〃	東屋敷 晃	26	(日)
19	5月	酒井 忠之		(神)
20	〃	笹島 弘	13	(日)
21	6月	緒方 京一	22	(栃)
22	〃	二川原誠逸	15	(日)
23	〃	石上 維宏	13	(国)
24	〃	唐澤 洋一	12	(勝)
25	〃	斎藤 二	27	(お)
26	〃	小暮 幸輝	18	(線)
27	〃	倉石 征	28	(線)
28	〃	金子 義和	27	(化)
29	〃	飯塚 信之	30	(日)
30	〃	海老根 満	10	(線)
31	〃	植田 千秋	10	(線)

3. 退会者 (平成12年 4月～平成12年 6月)

No.	地区別	組別	氏名	備考
1	日立	A	高松 武	H12/4 退会、健康上
2	日立	B	岩城 秀夫	H12/4 退会、健康上
3	日立	C	小椋 二郎	H12/4 退会、健康上
4	ひたちなか	A	宗光 厚	H12/4 退会、私事
5	水戸・東海	C	旭本 生	H12/4 退会、遠隔地転居
6	日立	A	磯崎 俊郎	H12/4 退会、健康上
7	日立	A	井原 一男	H12/4 退会、健康上
8	ひたちなか	A	広岡喜久治	H12/4 退会、健康上
9	ひたちなか	A	杉浦 重夫	H12/4 退会、私事
10	日立	D	杉江 忠	H12/4 退会、健康上
11	水戸・東海	B	角川 清夫	H12/4 退会、私事

4. レッスン会予告

白戸由香プロによるレッスン会が本年も行われます。12月15日(金)午前中の予定であり、多数のご参加をお待ちします。

エチケット委員会

本年度、4年に1度のJGA規則変更が13項目あり、以下に解説します。

1. 二つグリップパターの場合、グリップの間隔は少なくとも1.5インチ(38.1mm)以上あること。携帯してただけで競技失格。
2. ラウンド中に、テープやガーゼをグリップに巻き付けると競技失格。
ただし修理のためなら良い。
3. スルーザグリーンの、裸地にある球の真後の地面を靴で引っ搔いて、打ちやすくすると2罰打になる。
4. コース上どこでも、キャディ又はパートナーをプレー線の延長線上に位置させたままストロークすると2罰打になる。(援助と見なされる)
5. 露や霜を取り除くことはプレーの改善になり、2罰打になる。
6. バンカー内の石は動かせる障害物として、ローカルルールで制定出来るが、大みかGCでは制定されていない。
7. グリーンから2クラブレンジス以内にあるスプリングラーヘッドがプレー線上で、2クラブレンジス以内に球がある時は、罰なしにドロップの救済をローカルルールで制定出来るとなりましたが、大みかGCでは既に固定物として救済済みです。
8. 修理地内で樹木の上や、木の葉、紙などの上にある球は、罰なしにドロップ出来る。
9. バンカー内で、カジュアルウオーターだらけの場合は、ニアレストポイントから、1クラブレンジス内にドロップ出来る。
10. ハザード内で、救済の規則に従ってプレーする時、地面や水に手やクラブを触れても無罰打になった。
11. ドロップした球が、ニアレストポイントよりもホールに近づいた所に止まった時は再ドロップする。
12. ウオーターハザード内の修理地に止まった球は、ウオーターハザード内の規則通りとする。
13. ニアレストポイントを決める時、障害物の上を越えたり、中や、下を通して決めることが出来る。

以上

編集後記

競技会数が多い当会でのエースが不思議に少なく感じていたら、D組村尾勝衛氏、A組中野三郎氏と続けて達成された。快挙を祝したい。会員の増加に伴い競技委員諸兄は嬉しい悲鳴、競技会の円滑運営に心を砕いておられる。広報委員としても一人でも多く紙面にお出まし戴くべく、今回は随筆の増頁をした。編集子の意とする処をお汲み取りの上紙面充実へのご支援をお願いしたい。

植田 光